

仙台メビウス通信

仙台市リサイクルシンボルマーク「メビウスちゃん」



● 編集・発行 仙台市環境局廃棄物管理課
● 電話 022-214-8227

あなたとわたしの声をつなぐクリーン仙台推進員のコミュニケーション情報誌

グループ学習会「広報編」	1P
こんにちは推進員さん⑩／環境事業所主催推進員交流会	2P
こんにちは推進員さん⑪／メビウスちゃんの豆知識	3P
仙台市環境局からのお知らせ／「雑がみ集めて勝利をつかめ！」	4P



グループ学習会「広報編」を開催しました。

八月二十六日、九月二日、十三日に、クリーン仙台推進員対象のグループ学習会「広報編」を開催しました。三回あわせて五十三人の推進員が受講し、町内会における効果的な方法のあり方について学びました。

効果的な広報のあり方の基本を簡単にレクチャーした後、古雑誌の写真や文字を切り



←女性の視点から作った作品には、男性俳優の写真を使ったものもありました。



↑なんといっても「目」の写真がインパクトがある、との意見がたくさん出ました。

←「極めよ」の文字を見つけたのがすごい、という感想が複数ありました。

(参加者の作ったポスターから)

グループ学習会「広報編」を開催しました。

抜いて作る、簡単なポスター作りの演習を行いました。

出来上がった作品を見て、どんなポスターが人の目を引くのか話し合いました。「文字は大きく、太く、はっきりと」「キャッチコピーを工夫する」といい、「いい写真を見つけたのが具体的なものがない」。皆さん、たくさん

仙台市環境局 からのお知らせ

生ごみリサイクル実践講座等を実施します。

生ごみの減量・リサイクルについて、豊富な知識と経験を持つ市民活動団体「仙台生ごみリサイクルネットワーク」が講師となり、生ごみ堆肥化容器等の使い方や、段ボール式生ごみリサイクルの方法などの説明と実演を行います。

◎生ごみリサイクル実践講座／開催日 十月十四日／場所 仙台市役所八階ホール／時間 午前十時～正午／内容 たい肥化容器、電気式生ごみ処理機、段ボール式生ごみリサイクルの仕組みや使い方の説明等

◎生ごみリサイクルステップアップ講座／開催日 十月十四日／場所 仙台市役所八階ホール／時間 午後二時～四時／対象 既に取組まれている方／内容 家庭用電

気式生ごみ処理機で処理された生成物の利用方法の説明や段ボール式での二次処理による土づくりや冬季の対策等の説明

◎申し込みは希望講座、住所、氏名(フリガナ)、電話番号を、電話(二一四・八二二〇)またはFAX(二一四・八八四〇)で、リサイクル推進課係係にお知らせください。

資源物の持ち去りを見かけたら通報をお願いします。

ごみ集積所に出された「紙類」「アルミ缶」などを持ち去る人物や業者を見かけたら、トラブルを避けるために、直接指導をしないで、通報をお願いします。

通報の際には、①車両ナンバー ②車種 ③場所などをメモしてお住まいの区の環境事業所またはリサイクル推進課資源化推進係(二一四・八二二九)にご連絡ください。

「雑がみ集めて勝利をつかめ！」キャンペーン (10月～12月期)

家庭で集めた雑がみ 1kg と各会場の今シーズンのチケットを、下記の会場に持って行くと、会場チームのマスコットとワケルくんがデザインされたオリジナル「マイはし」と交換します！(1人1回1個まで)

- ・ベガルタ仙台(会場:ユアテックスタジアム仙台)=10月16日(土)11:00～(先着900個)
 - ・仙台89ERS(会場:仙台市体育館)=11月21日(日)、12月25日(土)／ゲーム開始前を予定(各日先着300個)
- 問い合わせは、リサイクル推進課係 発係 214-8230へ。

環境事業所のご案内

- 青葉環境事業所 277-5300
- 宮城野環境事業所 236-5300
- 若林環境事業所 289-2051
- 太白環境事業所 248-5300
- 泉環境事業所 773-5300

〇〇〇編集後記〇〇〇

◆家庭ごみ等有料化制度の導入から丸二年。ごみの量は減りましたか？わが家でも雑紙の分別もすっかり普通のことになり、次は「不要になるものを買わない」をさらに意識していこうと思う今日この頃です。(中西)

◆涼しい季節になり、ハイキングやキャンプなど、アウトドアのシーズンとなりました。皆さん、旅先ではごみの持ち帰りを心がけて、気持ち良く旅行を楽しみましょう。(三上)

こんにちは推進員さん⑩

「地域団体間の連携が大切」

緑ヶ丘第四町内会

高橋勝四郎さん

高橋勝四郎さんは、推進員になって六年になります。活動当初は清掃当番はあっても当番表がなかったため、手始めに、使っている集積所の場所を回覧板で確認して、清掃当番表を作成し



←ごみ集積所に掲示する、手作りポスターは、雨でぬれても良いように、100円ショップで購入したA3版の密閉ビニール容器に入れて



ました。調査にあわせて、集積所には清掃用具も完備し、いつでも当番の人が清掃できるようにしました。「誰が集積所を使っているか、顔が見えるようになり、必ず自分にも清掃当番が回ってくるという認識ができたことで、ごみ出しマナーが改善してきました」と高橋さん。翌年には、分別研修会を町内会で開催し、ごみの減量に向けて活動を開始しました。
そんな同町内会の、大きな転機となったのは、家庭ごみ等有料化した。有料化を機に、推進員・メイトを増員し、できるだけ多くの町内会の方が地域のごみ問題に関わるようになりました。
さて、町内会長でもある高橋さん「会長であることで、町内会の予算も把握できているし、人の手配もできるので、活動がしやすいですね」と、推進員を兼務していることのメリットを

環境事業所主催 推進員交流会を開催



8月上旬から下旬にかけて、推進員交流会を各環境事業所が実施しました。そのうち8月19日には、宮城野区役所で「宮城野区クリーン仙台推進員交流会」を開催。35人の推進員が自由に、日ごろの活動を通して感じていることを語り合いました。会場ではなごやかに名刺交換する姿も見られ、とても有意義なひとときとなりました。

語ります。「それから、継続して推進員を務めることをお勧めします。初めの一、二年は、ただ説明を聞いているだけの勉強で終わってしまいます。長年活動することで、環境事業所職員との連携もとても円滑に進みますね」
今年の夏休みには、地元の小学校PTAと連携して、地域

清掃も行いました。「多くのお母さん方が、私たち推進員の存在を知らなかったんです。いろいろな地域が連携することで、お互いの活動もしやすくなりますね」
緑ヶ丘第四町内会では、地域ぐるみでのごみ減量・環境美化の取り組みが、着々と進んでいます。

こんにちは推進員さん⑨

「手作りのだよりとポスターで効果二倍」

下町内会

目黒健二さん

下町内会では、六人の推進員が活躍しています。その中で、目黒健二さんが推進員となったのは、平成二十年の六月。家庭ごみ等有料化に先立ち、町内会が、推進員を増員したときでした。「まず一年目はいろいろな研修会や施設見学会に参加し

て、勉強。その上で、自分のできることを考えて作ったのが、『向原だより』です」と目黒さん。「向原だより」は月一回のペースで、町内会の中の向原班に全戸配付されています。
目黒さんは、第二の職場でパソコンをおぼえ、第三の職場で機関紙作りの仕事をしていました。そのときの経験を活かして作ったのがこの「向原だより」です。



まず創刊号から四号までは推進員制度と、資源とごみの出し方をお知らせしました。第五号ではごみ集積所排出実態調査の結果を掲載しました。

そんな目黒さんの悩みは、近所の作業所から出される営業ごみと一つの集積所で必ず出される時間外のごみでした。「営業ごみをいつも車で捨てにきていたんですよ。で、集積所に立って、ちやうど遭遇。声を掛けたくんですね。すると、こなくなつた」

時間外のごみ出し対策には、グループ学習会で学んだ、ポスター作成の技を活用。「犬の写真を使ったポスター(写真下)



を、問題のある集積所に張り出したんです。その上で、たよりにもその記事を掲載しました」と目黒さん。
ご近所だけに、本当は時間外に出している家も分かっていただそうですが、「責めない」スタンスで、何回か広報を繰り返しました。その結果、現在ではちゃんとごみを出してもらえようになりました。
手作りの「向原だより」とポスターがダブルで功を奏し、きれいなまちづくりが進んでいます。

メビウスちゃんの豆知識



Q 最近、缶ジュースみたいに筒型で紙のパッケージのお茶も販売されてるけど、あれは、家庭ごみ？それとも紙でいいの？

A 紙でできている円柱形の飲料容器(「カートンカン」といいます)は、裏にアルミが貼られていないため、紙パックとしてリサイクルできます。似たような形をした紙製容器もあるから、必ず「紙パックマーク」が付いていることを確認して、紙パックとして分別してね。



←このマークが付いていたら、紙パックと一緒に、リサイクルできます。